

記者発表資料（平成23年7月20日）

地方独立行政法人神戸市民病院機構

神戸市立医療センター中央市民病院 事務局庶務課 藤原，長谷川

TEL：078-302-4463

医療事故の発生について

1. 事故の概要

- | | |
|---------|---|
| (1)発生日時 | 平成23年7月14日（木） 0時30分ごろ |
| (2)発生場所 | 神戸市立医療センター中央市民病院 手術室 |
| (3)患者 | 80歳代 男性，神戸市在住 |
| (4)事故内容 | 腹部大動脈瘤切迫破裂に対する緊急手術後に一時心停止となったが，心肺蘇生法等の処置により自己心拍を再開した。
患者移動のために酸素ポンペを接続すべきところ，誤って二酸化炭素のポンペを接続したため，心停止を起こした可能性が高いと考えられる。 |

2. 事故発生の経緯

平成23年7月13日（水）

- | | |
|--------|--------------------------|
| 17時21分 | 救急外来受診 |
| 17時44分 | 入院指示 |
| 19時58分 | 手術開始『腹部大動脈瘤切迫破裂に対する緊急手術』 |

平成23年7月14日（木）

- | | |
|-------|-----------|
| 0時26分 | 手術終了 |
| 0時37分 | 手術室退室準備開始 |
| 0時39分 | 心停止 |
| 0時41分 | 心肺蘇生法開始 |
| 0時52分 | 自己心拍再開 |

平成23年7月15日（金）～19日（火）

集中治療室にて治療を継続し改善傾向が見られた

平成23年7月20日（水）

- | | |
|-------|----------------------------|
| 12時過ぎ | 心停止を来たしたため，蘇生を行い，心肺補助装置を装着 |
|-------|----------------------------|

3. 家族対応

7月14日3時49分，家族に対して状況説明を行い，誤って二酸化炭素のポンペを接続したことにより一時心停止を来たしたと考えられることを報告。

4. 現在の状況

現在，集中治療室にて最大限の治療を続けており，症状の回復に全力を挙げている。

5. 今後の予定

医療事故調査委員会を設置し，本件事案の事故原因を調査究明するとともに，再発防止に努める。